

機械器具 58 整形用機械器具
一般医療機器 歯科インプラント技工用器材 (70757000)
マルチベース 技工用器具

再使用禁止(マルチベース アナログ、マルチベース パーンアウトシリンダー)**【禁忌・禁止】**

マルチベース アナログ、マルチベース パーンアウトシリンダーは再使用禁止。

【形状・構造及び原理等】

1)マルチベース アナログ

品番	原材料
68012238	ステンレス鋼

2)マルチベース パーンアウトシリンダー

品番	原材料
68012240	PMMA

3)マルチベース ラボブリッジスクリュー

品番	原材料
68012237	チタン合金

4)マルチベース ラボアバットメントピン

品番	全長	原材料
68012234	14mm	ステンレス鋼
68012235	18mm	
68012236	22mm	

【使用目的又は効果】

本品は、歯科用インプラントの上部構造を作製するために用いる歯科技工用の器具・材料である。

【使用方法等】

1.マルチベース アナログ

①オープントレー法の場合

- 1)マルチベース アナログを手指(5~10Ncm)でマルチベース ピックアップ※に接続する。
- 2)マルチベース アナログの周囲にガムシリコンを使用して印象を準備する。
- 3)石膏を流し込み、模型を製作する。

②クローズドトレー法の場合

- 1)マルチベース アナログを手指(5~10Ncm)でマルチベース トランスファー※に接続し、印象材に配置する。
- 2)マルチベース アナログの周囲にガムシリコンを使用して印象を準備する。
- 3)石膏を流し込み、模型を製作する。

2.マルチベース パーンアウトシリンダー

- 1)マルチベース ラボアバットメントピン及びヘックスドライバーを使用して、マルチベース パーンアウト シリンダーを模型上のマルチベース アナログに手指(5~10Ncm)で取り付ける。
- 2)個々の状況に合わせてマルチベース パーンアウトシリンダーの高さにマーキングを付ける。
- 3)マルチベース パーンアウトシリンダーを模型から取り外し、マーキングに従って修正する。
- 4)修正したマルチベース パーンアウトシリンダーを再度模型に取り付ける。
- 5)マルチベース パーンアウトシリンダーをベースとしてフレームワークをワックスアップする。
- 6)模型からフレームワークを取り外し、フレームワークを適切な金属または合金で鑄造する。

3.マルチベース ラボブリッジスクリュー

- 1)マルチベース ラボブリッジスクリュー及びヘックスドライバーを使用し、上部構造を模型上のマルチベース アナログに手指(5~10Ncm)で取り付ける。
- 2)上部構造の適合性を確認する。
- 3)ヘックスドライバーでマルチベース ラボブリッジスクリューを緩め、模型から上部構造を取り外す。

4.マルチベース ラボアバットメントピン

- 1)マルチベース ラボアバットメントピン及びヘックスドライバーを使用して、模型上のマルチベース アナログにパーンアウトシリンダーを手指(5~10Ncm)で取り付ける。
- 2)マルチベース ラボアバットメントピンを所定の位置に取り付けてフレームワークをワックスアップし、スクリューアクセスホールを製作する。
- 3)ヘックスドライバーでマルチベース ラボアバットメントピンを緩め、フレームワークを模型から取り外す。

※は以下の医療機器の構成品である。

一般的名称	販売名	届出番号	製造販売業者
歯科インプラント補綴用器具	マルチベース補綴用器具	13B1X10236Y05720	自社

【使用方法等に関連する使用上の注意】

上部構造はアバットメントにバンプフィットさせること。

【使用上の注意】

[相互作用]

取扱説明書に規定されているインスツルメント及びコンポーネントとのみ併用すること。

[不具合・有害事象]

コンポーネントの破折、破損

【保管方法及び有効期間等】

[保管の条件]

- 1.使用するまで元の包装のまま室温で保管すること。
- 2.直射日光にさらさないこと。
- 3.汚染又は腐食したインスツルメントと一緒に保管しないこと。
- 4.歯科医療従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者:デンツプライシロナ株式会社

製造業者:シロナデンタルシステムズ

(Sirona Dental Systems GmbH)

デンツプライアイエイチエービー

(Dentsply IH AB)

製造国:ドイツ、スウェーデン

[問い合わせ窓口]

カスタマーサービス

電話番号 0120-461-868